

# Ⅲ 学校教育

## 1 小・中学校、幼稚園のめざす教育

### (1) 児童生徒への指導方針

「自ら高めること」と「社会の担い手となること」を基本とし、ふるさとあいちの文化・風土に誇りをもち、世界的視野で主体的に深く学び、かけがえのない生命や自分らしさ、多様な人々の存在を尊重する豊かな人間性と「知・徳・体」にわたる生きる力を育む教育を進めます。

### (2) 小中学校経営の努力目標

#### ア 心の教育の充実

- (ア) 教育活動全体を通じて道徳的な心情、特に「他者への思いやり」や自尊感情の育成を図る。
- (イ) 特別の教科 道徳の時間を大切にし、よい資料を準備することによって、児童生徒がよく考え、心を動かすような授業を工夫する。
- (ウ) 自然体験や福祉体験、職場体験学習などの体験活動を充実させ、主体的、創造的、協働的に取り組む態度を育て、社会性やコミュニケーション力の育成を図る。特に、キャリア教育での社会人として必要な能力や態度を身に付ける教育の推進を目指す。
- (エ) 令和7年1月に改訂した碧南市学校いじめ防止基本方針に基づき、いじめ、不登校、暴力行為などについて定期的な実態把握を行い、教職員が共通理解を図って、問題の早期発見とその対応に努める。また、人権教育を通してお互いを大切にする心を育てる。スクールカウンセラー等を活用した教育相談体制を充実させる。生徒指導実践上の4つの視点（①自己存在感の感受、②共感的な人間関係の育成、③自己決定の場の提供、④安全・安心な風土の醸成）を充実させる。
- (オ) 特別活動などで児童生徒が意欲的に活動できる場を計画し、その活動のなかで児童生徒の個性が活かされ、一人一人が自己存在感をもつことができるようにする。
- (カ) 心を育て、学びを支える魅力的な学校図書館づくりを推進し、学校図書館を積極的かつ効果的に利用できる児童生徒を育成する。

#### イ 学習指導の充実

- (ア) 温かい学級の雰囲気の中で、共感的な学び合いを通して、学ぶ意欲を育てる。
- (イ) 指導方法や指導体制の工夫改善など、個に応じた指導の充実を図る。
- (ウ) 言語活動を充実させ、基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図る。そし

て、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養う。

(エ) 体験的な学習や問題解決的な学習を重視し、主体的に学習に取り組む態度を養う。また、市史資料調査室収蔵の民俗資料や碧南市史料別巻「碧南出身の偉人」などを活用した郷土学習を行い、郷土の歴史や偉人について理解を深め、郷土に対する誇りや愛着を育む。

(オ) 生涯学習の基礎を培う観点から、生きる力を育成する指導と評価の工夫に努めるとともに、持続可能な開発のための教育（E S D）等に積極的に取り組む。

(カ) G I G Aスクール構想に伴う一人一台端末の導入、新しい学びであるプログラミング教育をはじめ、主体的・対話的で深い学びを実現するためにI C T機器の活用を積極的に進め、学習効果の向上を図るとともに、児童生徒の情報活用能力を育成する。

(キ) 特別な支援の必要な児童生徒の指導目標を教職員が共通理解し、個別の教育支援計画・個別の指導計画を作成するとともに、学校全体の中で個に応じた指導を展開する。

(ク) 小学校英語教育では、小学校英語専科教員の全校配置や小中学校でのA L Tの活用により、言語や文化について体験的に理解を深め、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地を養う。

(ケ) 日本語指導が必要な児童生徒に対して、日本語初期指導教室を設け、特別の教育課程を編成し、個別の指導計画により指導の充実を図る。

(コ) 合理的な配慮を必要とする児童、生徒及び幼児の適正な就学、就園または入級を図るため、碧南市教育支援委員会を置き、個々の心身障害児に適した指導または助言を行う。また、校内支援委員会を設置し、子どもの実態を十分に把握した上で、児童生徒の教育支援に係る指導、助言を行う。

(ク) 道徳教育の充実をはかり、心の育成を図る。

#### ウ 体力づくり、健康で安全な教育の推進

(ア) 運動に親しむ機会を多くし、健康の保持増進と児童生徒の体力向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を育成する。

(イ) 校内の安全確保に努めるとともに、児童生徒自身が学校内外で安全な生活に関心を持ち、実際に行動できる態度や能力を高める。

- (ウ) 給食の時間、家庭科、保健体育、学級活動、総合的な学習の時間などの取組を充実させ、食育を推進する。特に、朝食欠食率を、令和6年度も引き続き、小学生0%、中学生は3%以下になるよう努める。
- (エ) 部活動の計画については、運営方針、活動計画の概要を（大会、休養日等）を明確にして運営する。
- (オ) 感染症対策を徹底し、心身の健康保持増進に努める。

#### エ 教職員の資質・指導力向上の推進

- (ア) 教職員の資質の向上を図るための研修を企画し、教育者としての人間性を高める。
- (イ) 指定研究校を指定し研究発表校を実施することにより、各学校における教育活動の充実を図る。また、各校の研究テーマに基づいた研究を推進することで、教職員の指導力の向上を図る。

#### オ 家庭や地域に信頼される学校づくりの推進

- (ア) 教育は人なり。教職員はその使命と責任を自覚し、常に研修に努め、指導技術を磨き、社会から信頼されるように努力する。
- (イ) 教職員は、地域の活動に自主的、積極的に参加し、地域の中で生活していることを実感するとともに、地域を理解するように努める。
- (ウ) 児童生徒や地域の実態等を十分に踏まえ、魅力ある学校づくり事業の推進を図る。
- (エ) 学校は保護者や地域の意見を学校運営に反映させ、開かれた学校づくりを進める。そのために学校評価の効果的な活用を図る。
- (オ) 登下校中や校内における児童生徒の安全確保と安全教育に努める。家庭や地域、警察などの関係機関との連携を図る。
- (カ) 学校メール等を活用し、情報提供を行う。

#### (3) 園経営の努力目標

- ア 幼稚園教育の基本に基づいて展開される幼稚園生活を通して、考える力や主体的な生活態度等の「生きる力」の基礎を育成するよう努める。
- イ 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえた教育課程の編成をし、その時期にふさわしい経験や活動の積み重ねができるように、生活や遊びの充実を図る。
- ウ 特別な配慮を必要とする幼児には、個別の教育支援計画、個別の指導計画を作成し

- 活用することに努めるとともに、園全体で個に応じた援助を展開する。
- エ 他の人のことも思いやれるような社会的共感力の基礎を育むように努める。
- オ 身近な動植物に接する場や機会を活かし、生命の尊さに気づいたり、いたわったりする気持ちを育むように努める。
- カ 学校教育との学びの連続性を見通し、保育を可視化・言語化して小学校との連携を図り、幼児教育と小学校教育との円滑な接続に努める。
- キ 教職員の資質向上を図るための研修を計画的、組織的に実施し、幼児教育者としての人間性・専門性を高めるように努める。
- ク 教育活動の資の向上に向け、幼児理解に基づいた評価を実施し、指導や環境のあり方を見直し、改善を図る。
- ケ 家庭や地域の意見を園経営に反映させ、連携をよくして、地域の自然、人、公共施設などを積極的に教育活動に取り入れ、豊かな生活体験が得られるように努める。
- コ 感染予防に関する適切な知識を基に、発達段階に応じた指導を行い、幼児が感染予防の必要性を理解できるように努める。

## 2 学校教育課主催研修会 (令和7年度予定)

番号	研修会名	回数
1	校長研修会	1
2	教頭研修会	1
3	指導者研修会	1
4	小中学校初任者研修会	6
5	図書館司書研修会	3
6	小学校実技研修会	1
7	普通救命（AED）講習会	1
8	教科指導員研修会	1
9	教育工学研修会	2
10	教育論文研修会	2
11	教科指導員計画訪問	30

## 3 教員研修充実事業

教職員の資質能力の向上のため、2名の経験豊富な教員研修指導員による充実した研修を計画的に実施していく。

教員研修指導員は各学校を巡回し、授業を参観した後に指導助言を行う。平成29年度から9年目の事業である。

## 4 学校教育力向上指定研究委託事業

学校における教科、特別の教科道徳、特別活動、総合的な学習の時間及び市の教育・学校教育上の諸課題について研究を行い、学校ならびに地域の教育力の向上を図るとともに、その成果を市の教育振興に役立てる。

市教育委員会が、今日的な教育課題の解決や市の教育施策を推進する学校を研究指定校として毎年度1校ずつ指定する。研究指定校は、研究期間を3年間とし、各校が設定したテーマで研究を進め、教育活動を充実させる。3年目には研究発表会を開催し、市内外の教職員に研究の成果を公開授業・協議会等で報告し、その成果を普及するよう努める。

## 5 魅力ある学校づくり実施事業

学校が地域社会と連携し、地域の人々と触れ合い活動を行うことで、児童生徒の豊かな心の育成を図り、「魅力ある学校づくり」を推進する。

- (1) 新川小学校…新川和太鼓クラブ充実事業
- (2) 中央小学校…中央小ふれあい活動事業ー地域の方との交流活動推進事業ー
- (3) 大浜小学校…地域の伝統と文化を引き継ぐクラブ活動事業
- (4) 棚尾小学校…地域と連携した藤井達吉子ども美術館づくり事業
- (5) 日進小学校…日進ふれ愛生き生きランド事業
- (6) 鷺塚小学校…F B C活動事業
- (7) 西端小学校…エコクラブによる油ヶ淵の水質調査活動事業
- (8) 新川中学校…地域とのふれあいを深める活動（陶芸・園芸）事業
- (9) 中央中学校…「敬と愛」を高める体験・交流活動事業
- (10) 南 中学校…“Society5.0の社会へのキャリア教育”事業
- (11) 東 中学校…地域の人とふれあい、豊かな心を育む緑化活動事業  
～温室を活用した『グリーンアップ!』運動を通して～
- (12) 西端中学校…地域に根づいたボランティア活動事業

## 6 学校図書館活動推進事業

図書に関わる行事活動、コンピュータを使った貸し出し、蔵書の管理、地域ボランティアとの連携を行い、学校図書館活動の充実を図る。

市内全小学校に1名ずつ、中学校にも巡回方式による図書館司書1名を配置する。

図書指導の授業では、担任と連携しながら読み聞かせやリファレンスなどを行う。休み時間も学校図書館司書がいることで、利用しやすくなり、読書指導、利用指導の充実を図ることができる。

管理運営面では、本の修繕、曝書、新刊受入や古い本の廃棄を適切に実施し、図書室の学習環境の整備充実ができる。掲示物の工夫などにより、図書室内の環境をよりよいものにできる。

## 7 少人数指導授業推進事業

学校教育のスタートの学年である小学校第1学年と第2学年を対象に、1クラスの人数が30人を超える学校について市独自の措置として少人数指導対応非

常勤講師を1名ずつ配置する。

また、小学校第2学年が第3学年に進級する際、学級減となる学校についても、市独自の措置として少人数指導対応非常勤講師を1名ずつ配置する。これらにより、子どもたち一人一人の能力に応じたきめ細かな授業の実践を通して、確かな学力（基礎学力）の定着を図る。

本年度は、少人数指導授業対応非常勤講師4名を配置している。

## 8 情報教育の推進

児童生徒の情報活用能力を育成し、ネットワーク社会の中で「生きる力」を育むため、次の3点を推進している。

- (1) 各学校情報教育担当者、市情報システム担当者、教育委員会担当で碧南市情報教育推進委員会を設置し、「学校教育の情報化」を推進する。
- (2) 情報モラル教育を推進し、児童生徒がネットワークを正しく安全に使える能力を育む。
- (3) ICT機器やデジタル教材を積極的に導入し、授業等での活用を図る。

## 9 特別支援教育

### (1) 特別支援学級

碧南市の特別支援教育は昭和30年に新川小学校に特別支援学級が設置されたことに始まり、現在では12校55学級の設置となっている。

令和7年度特別支援学級設置状況

令和7年5月1日現在

	知的障害 学級数	令和7年度特別支援学級設置状況							合計 (人)	自閉症・ 情緒障害 学級数	令和7年5月1日現在						合計 (人)
		1年 (人)	2年 (人)	3年 (人)	4年 (人)	5年 (人)	6年 (人)	合計 (人)			1年 (人)	2年 (人)	3年 (人)	4年 (人)	5年 (人)	6年 (人)	
新川小	2	2	0	3	1	3	2	11	3	3	8	3	1	6	2	23	
中央小	4	2	5	6	3	3	6	25	2	4	2	3	3	0	1	13	
大浜小	4	5	2	6	5	4	3	25	2	2	0	3	4	1	4	14	
棚尾小	3	4	4	5	3	0	1	17	4	6	5	4	5	5	0	25	
日進小	2	1	3	0	1	4	0	9	1	0	0	3	1	0	1	5	
鷺塚小	3	0	5	4	1	5	2	17	3	9	2	3	4	0	1	19	
西端小	2	3	1	4	0	2	0	10	2	3	2	4	2	1	0	12	
新川中	1	2	0	2				4	1	4	0	3				7	
中央中	1	1	1	1				3	1	0	1	0				1	
南中	2	2	4	3				9	1	3	2	2				7	
東中	2	2	4	4				10	1	4	2	0				6	
西端中	1	1	0	0				1	1	1	1	1				3	

	病弱・身体 虚弱学級数	1年 (人)	2年 (人)	3年 (人)	4年 (人)	5年 (人)	6年 (人)	合 計 (人)
新川小	1	0	0	0	0	1	0	1
中央小	1	0	0	0	0	2	0	2

	肢体不自由 学級数	1年 (人)	2年 (人)	3年 (人)	4年 (人)	5年 (人)	6年 (人)	合 計 (人)
鷺塚小	1	0	0	0	1	1	0	2
南 中	1	1	0	0	△	△	△	1

	言語学級数	1年 (人)	2年 (人)	3年 (人)	4年 (人)	5年 (人)	6年 (人)	合 計 (人)
西端小	1	0	0	1	0	0	0	1

	弱視学級数	1年 (人)	2年 (人)	3年 (人)	4年 (人)	5年 (人)	6年 (人)	合 計 (人)
日進小	1	0	0	0	1	0	0	1

## (2) 特別支援教育

平成28年4月の障害者差別解消法のスタートにともない、共に生きる社会を目指して「合理的配慮の提供」が求められるようになり、児童生徒の支援をさらに充実することが喫緊の課題となっている。

臨床心理相談員などによるコンサルテーション事業を中核として、障害のある子どもについての教育相談事業を実施している。各学校では校内委員会の設置及び特別支援教育コーディネーターを配置している。また、特別支援教育推進委員会を設置し、特別支援学級や通常学級に在籍する発達障害の傾向がある児童生徒の教育において、全市的に特別支援教育を展開している。

## (3) 学校生活支援事業

発達障害または身体障害があり、特別な支援がなくては安全で落ち着いた生活をするのが難しいと判断された児童生徒を支援するために、また、周りの児童生徒に落ち着いた教育環境を保障するために、平成14年度からスクールアシスタントを配置している。増加している発達障害及びその傾向のある児童生徒への支援の必要性が大きな教育課題となる中で、本年度は47名を配置している。さらに、近年増加している外国籍児童生徒へ対応するため、うち6名は、外国語対応ができるアシスタントとなっている。

## 1.0 いじめ・不登校対策事業

いじめ問題の解消、不登校の減少を図るために、全小中学校に心の教室相談員及びスクールカウンセラーを配置している。また、教育委員会には教育相談室と適応指導教室「フリースクールへきなん(個別指導)」と「ほっぷ倶楽部(小集団指導)」を設置し、臨床心理士の資格を持つカウンセラー、教員経験者等の教員資格を持つ教育相談員が教育相談、適応指導にあたっている。

令和6年度の教育相談室活動状況(のべ数)

	来所相談	電話相談	巡回相談
相談件数	529	272	113

令和6年度の適応指導教室「ほっぷ倶楽部」支援状況

支援対象：小学生9人、中学生18人 のべ655日来室

## 1.1 野外活動事業

健康増進特別事業として小学校では昭和47年度より北設楽郡東栄町の東栄グリーンハウスにて、中学校では昭和50年度より南設楽郡鳳来町(現 新城市)の愛知県民の森にてみどりの学校事業を開始した。

小学校みどりの学校については、平成21年度より岡崎市千万町町にある愛知県野外教育センターで、中学校については平成29年度より豊田市にある旭高原自然の家で実施している。

## 1.2 小学校外国語活動・外国語科事業、小学校英語専科事業、中学校英語科事業

小学校外国語活動・外国語科事業として、令和7年度はALT4名を5・6年生の外国語科70時間のうち半分の35時間と、3・4年生の外国語活動35時間すべてに配置している。

また、小学校英語専科事業として、令和7年度は県費市費合わせて4名を、5・6年生の外国語科70時間すべてに配置している。

中学校では、中学校英語科事業として、業者ALT2名を各中学校へ2～3週間単位で訪問指導し、授業においては英語教諭とのTT指導を行っている。

## 1.3 中学校生徒指導対応充実事業

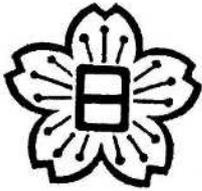
中学校において、生徒指導上、支援や指導などの配慮が必要な生徒に対し、学校生活を円滑に営むための特別の指導が行われるよう努めている。市独自の措置

として全中学校に生徒指導加配対応非常勤講師を配置し、生徒の健全育成と問題行動の予防や解決を図っている。

#### 1.4 小中学校ハートフレンド派遣事業

小中学校において、不登校等の問題を抱える児童・生徒のための相談員（話し相手）として教員志望等の大学生等を活用する。ハートフレンドと名付け、家庭訪問や学習支援などを行い、児童生徒の学級復帰や問題行動の減少をめざす。

<p><b>新</b></p> <p><b>新川小学校</b> 校長 杉浦 美穂 〒447-0863 碧南市新川町2-1 TEL 0566-41-0998 FAX 0566-41-4921</p> <p>創立 明治6年8月15日 <a href="http://swa.hekinan.ed.jp/shinkawael/">http://swa.hekinan.ed.jp/shinkawael/</a></p> <p>《校訓》 「 明るく 強く まじめに 」</p> <p>《教育目標》 校訓のもと、心身ともに調和のとれた人間性豊かな、たくましい児童の育成を目指す。</p> <p>《研究主題》 知識の習得から活用へと展開する授業の構築</p>	<p></p> <p><b>中央小学校</b> 校長 杉浦 道文 〒447-0871 碧南市向陽町3-19 TEL 0566-42-8700 FAX 0566-41-4922</p> <p>創立 昭和52年4月1日 <a href="http://swa.hekinan.ed.jp/chuouel/">http://swa.hekinan.ed.jp/chuouel/</a></p> <p>《校訓》 「 み…みんな仲よく手をつなごう が…がくしゅうをしんけんによし く…くるしいことにたえよう 」</p> <p>《教育目標》 校訓「みがく」のもと、知・徳・体の調和がとれた豊かな心をもった子どもを育成する。</p> <p>《研究主題》 未来に向かって主体的にチャレンジする児童の育成 —地域に携わる人々の話を聞く取り組みを通して—</p>
<p><b>大</b></p> <p><b>大浜小学校</b> 校長 藤浦 一 〒447-0842 碧南市浜田町1-1 TEL 0566-41-0990 FAX 0566-41-4923</p> <p>創立 明治4年2月20日 <a href="http://swa.hekinan.ed.jp/oohamael/">http://swa.hekinan.ed.jp/oohamael/</a></p> <p>《校訓》 「 進んで学ぶ子 丈夫な子 愛情豊かな子 やりとげる子 」</p> <p>《教育目標》 校訓のもと、伝統と実践での蓄積を生かし、協力態勢の中で、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かなたくましい浜っ子を育成する。</p> <p>《研究主題》 豊かな心をもつ浜っ子の育成 —キャリア教育の視点を大切にした全教科・領域の取組を通して—</p>	<p><b>棚</b></p> <p><b>棚尾小学校</b> 校長 小島 広明 〒447-0888 碧南市春日町1-5 TEL 0566-41-0993 FAX 0566-41-4924</p> <p>創立 明治5年11月8日 <a href="http://swa.hekinan.ed.jp/tanaoel/">http://swa.hekinan.ed.jp/tanaoel/</a></p> <p>《校訓》 「 正しく 強く 助け合う 」 (誠実) (勇気) (協同)</p> <p>《教育目標》 校訓のもと、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かなたくましい児童の育成をめざす。</p> <p>《研究主題》 「体力アップ 元気アップの 棚尾っ子の育成」</p>



### 日進小学校

校長 生田 泰史  
〒447-0882  
碧南市日進町4-1  
TEL 0566-41-0995  
FAX 0566-41-4925

創立  
明治5年11月9日  
<http://swa.hekinan.ed.jp/nisshinel/>

#### 《校訓》 「 誠 実 」

- ・いつも好奇心を持ち、物事を深く考える子
- ・他人を思いやる心を持つ、温かみのある子
- ・進んで体を鍛え、がんばり抜く子

#### ＜教育目標＞

校訓を教育活動の理念に据え、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を目指す。

#### ＜研究主題＞

探究的な学びの実現  
ー地域と連携した取組を通してー



### 鷺塚小学校

校長 石原 博文  
〒447-0022  
碧南市旭町2-30  
TEL 0566-41-0996  
FAX 0566-41-4926

創立  
明治6年4月27日  
<http://swa.hekinan.ed.jp/washidukael/>

#### 《校訓》 「 強く 正しく 明るく すなおに 進んで 学び 楽しんで 働く 」

#### ＜教育目標＞

進んで学び、自ら学び、友達も自分も大切に  
する鷺っ子の育成

#### ＜研究主題＞

自己を見つめ、他者との関わりを通して、  
よりよく生きようとする子の育成  
～語り合い、深め合う道徳の授業の実践を  
通して～



### 西端小学校

校長 神谷 晃  
〒447-0074  
碧南市上町3-1  
TEL 0566-48-1542  
FAX 0566-41-4927

創立  
明治5年11月2日  
<http://swa.hekinan.ed.jp/nishibatael/>

#### 《校訓》 「 自 学 素 直 気 力 」

#### ＜教育目標＞

校訓のもと、知・徳・体の調和のとれた児童  
を育成する。

#### ＜研究主題＞

自ら学び、ともに高めあう子の育成  
ー地域のひと・もの・こととの  
かかわりを大切にした授業づくり」を通してー



### 新川中学校

校長 溝口 雅喜

〒447-0863

碧南市新川町1-1

TEL 0566-41-0997

FAX 0566-41-7282

創立

昭和22年4月1日

<http://swa.hekinan.ed.jp/shinkawajh/>

《校訓》「真理」

＜教育目標＞

- 人間性豊かで、自らを律することのできる生徒
- 笑顔、あいさつ、思いやりのある生徒
- 人の話をよく聴き、自ら学び、自ら考える生徒
- たくましい気力と体力をもつ生徒の育成に努める。

＜研究主題＞

心身ともに健康な生徒の育成 一人との関わりを通して育む自律・判断の力ー



### 中央中学校

校長 山岸 芳樹

〒447-0047

碧南市植出町5-2

TEL 0566-42-3223

FAX 0566-41-7283

創立

昭和60年4月2日

<http://swa.hekinan.ed.jp/chuoujh/>

《校訓》「敬と愛」

＜教育目標＞

- 自ら学び、正しく生きる生徒（知）
- 自分に厳しく、他人に優しい生徒(徳)
- 健康でたくましく、すすんで働く生徒(体)の育成に努める。

＜研究主題＞

自ら考え、共に学ぶ生徒の育成  
ー生徒の主体性を引き出す活動の工夫を通してー



### 南 中学校

校長 森川 和浩

〒447-0888

碧南市春日町1-1

TEL 0566-41-0991

FAX 0566-41-7284

創立

昭和30年4月1日

<http://swa.hekinan.ed.jp/minamijh/>

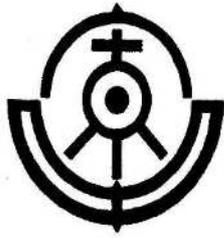
《校訓》「真実・和合協力・努力」

＜教育目標＞

- 本当によいもの、正しいものを求めて、創造的に生きる生徒の育成に努める。
- 互いに尊敬し、思いやりの心をもって誠実に生きる生徒の育成に努める。
- 自己をしっかり見つめて、たくましく生きる生徒の育成に努める。

＜研究主題＞

積極的にコミュニケーション活動を行い、自己の考えを深める生徒の育成  
ーなっぴータイムを土台とした学級づくり、話し合いを大切にした学習活動を通してー



### 東 中学校

校長 石原 竹春  
〒447-0033  
碧南市天神町 3 - 8 8  
TEL 0566-41-0994  
FAX 0566-41-7285

創立

昭和 22 年 4 月 1 日

<http://swa.hekinan.ed.jp/higashijh/>

《校訓》「自修」

＜教育目標＞

- 知性を高める－自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、解決できる能力を養う。
- 情操を豊かにする－礼節を重んじ、自らを律し、他とともに心豊かな生活を築く態度を養う。
- 心身を鍛える－いのちを尊び、心や体を鍛え、逞しく生きる力を養う。

＜研究主題＞

他との関わりで学びを深める生徒の育成  
－楽しい道徳授業と人間関係づくりを通して－



### 西端中学校

校長 杉浦 哲  
〒447-0016  
碧南市神田町 3 - 1 0  
TEL 0566-48-0981  
FAX 0566-41-7286

創立

昭和 56 年 4 月 2 日

<http://swa.hekinan.ed.jp/nishibatajh/>

《校訓》「誠実・協調・努力」

＜教育目標＞

- －目指す生徒像－
- 命を大切にし、心身ともにたくましい生徒
- 自ら学び考え、正しく行動する生徒
- 礼儀正しく、思いやりのある生徒
- 勤労を尊び、進んで奉仕する生徒

＜研究主題＞

主体的に学び、意欲的に自分の思いを語る  
生徒の育成  
－さまざまな手段で自己表現ができる学習  
活動の工夫を通して－



### 大浜幼稚園

園長 長谷部 雅美  
〒447-0842  
碧南市浜田町1-1-9  
TEL 0566-41-0992  
FAX 0566-41-9703

創立  
昭和36年6月1日

<http://www.city.hekinan.aichi.jp/youtien/00HA-KG/ohamayoch.htm>

<教育目標>— なかよし・よい子・あかるい子 —  
 ・基本的な生活習慣や態度が身についた子  
 ・友達と親しみをもって関わり、仲良く遊ぶ子  
 ・いろいろな事柄に興味をもち、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりして遊ぶ子  
 ・思ったことや感じたことを言葉や様々な手段で豊かに表現する子  
 ・いろいろなことに挑戦し、最後まで取り組もうとする子

#### <研究主題>

「自ら心を動かして遊ぶ幼児の姿をめざして」  
 —子どものやってみよう！やってみよう！  
 の気持ちを実現するための環境や教師の援助を考える—



### 新川幼稚園

園長 鈴木 佐和子  
〒447-0863  
碧南市新川町2-1-3  
TEL 0566-41-6552  
FAX 0566-41-9701

創立  
昭和44年4月1日

<http://www.city.hekinan.aichi.jp/youtien/SHIN-KG/shinyoch.htm>

<教育目標>— なかよし・よい子・あかるい子 —  
 ・基本的な生活習慣や態度が身についている子  
 ・友達と親しみをもって関わり、仲良く遊ぶ子  
 ・いろいろな事柄に興味をもち、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりして遊ぶ子  
 ・自分の思いや考えを言葉や様々な手段で豊かに表現する子  
 ・いろいろなことに挑戦し、がんばってやり遂げる子

#### <研究主題>

「夢中になってしたい遊びを楽しむ幼児の姿をめざして」  
 —幼児がわくわくする遊びの環境構成を探る—



### 棚尾幼稚園

園長 倉内 富子  
〒447-0888  
碧南市春日町2-1-0  
TEL 0566-42-1121  
FAX 0566-41-9704

創立  
昭和47年4月1日

<http://www.city.hekinan.aichi.jp/youtien/TANA0-KG/tanaoyoch.htm>

<教育目標>— なかよし・よい子・明るい子 —  
 ・基本的な生活習慣や態度が身についた子  
 ・自分の思いを伝えながら、友達と心を通わせて遊ぶ子  
 ・物事に意欲的にかかわり、興味関心を抱く子  
 ・根気強く、最後まで頑張る物事に取り組もうとする子

#### <研究主題>

「自分の思いを十分に出して遊ぶ幼児の姿をめざして」  
 —心が満たされる環境や教師の援助を考える—



### 西端幼稚園

園長 小藤 智恵子  
〒447-0074  
碧南市上町2-7-7  
TEL 0566-48-0777  
FAX 0566-41-9705

創立  
昭和49年4月1日

<http://www.city.hekinan.aichi.jp/youtien/NISHI-KG/nishiyoch.htm>

<教育目標>— なかよし・よい子・明るい子 —  
 ・基本的な生活習慣や態度が身に付いた子  
 ・友達と仲良く遊べる子  
 ・思っていることや感じたことを、工夫して表現できる子  
 ・身近な自然や動植物と触れ合って遊ぶ心豊かな子  
 ・物事に粘り強く取り組もうとする子

#### <研究主題>

「夢中になってしたい遊びを楽しむ幼児の姿をめざして」  
 —幼児がわくわくする遊びの環境と教師の援助を考える—



## 中央幼稚園

園長 生田 弓恵

〒447-0043

碧南市幸町3-40-1

TEL 0566-48-4403

FAX 0566-41-9702

創立

昭和55年4月1日

<http://www.city.hekinan.aichi.jp/youtien/TYUU-KG/chuoyoch.htm>

<教育目標>— なかよし・よい子・明るい子 —

- ・基本的な生活習慣や態度が身についた子
- ・いろいろな物事に興味や関心を持ち、創意工夫して遊ぶ子
- ・友達と仲良く遊ぶ子
- ・思ったことや感じたことを言葉や様々な方法で表現する子
- ・いろいろなことを最後までやりぬく子

<研究主題>

「多様性を認め合い育ち合う幼児の姿をめざして」

—一人一人を大切にしたい遊びの環境と教師の援助を考える—



## 1 6 各学校別児童・生徒数、園児数

### (1) 児童・生徒数

(令和7年5月1日現在)

学校名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		合計	
	人数	組	人数	組										
新川小学校	112	4	125	4	123	4	134	4	108	3	126	4	728	23
中央小学校	77	3	117	4	94	3	102	3	108	3	93	3	591	19
大浜小学校	91	3	82	3	103	3	99	3	109	3	96	3	580	18
棚尾小学校	107	3	105	3	83	3	102	3	101	3	112	4	610	19
日進小学校	49	2	50	2	63	2	64	2	56	2	47	2	329	12
鷺塚小学校	108	3	97	3	106	3	111	3	103	3	111	4	636	19
西端小学校	64	2	54	2	66	2	66	2	81	3	67	2	398	13
小学校計	608	20	630	21	638	20	678	20	666	20	652	22	3,872	123
新川中学校	130	4	117	3	139	4	-	-	-	-	-	-	386	11
中央中学校	100	3	95	3	94	3	-	-	-	-	-	-	289	9
南中学校	221	7	212	6	207	6	-	-	-	-	-	-	640	19
東中学校	155	5	180	5	157	4	-	-	-	-	-	-	492	14
西端中学校	65	2	66	2	66	2	-	-	-	-	-	-	197	6
中学校計	671	21	670	19	663	19	-	-	-	-	-	-	2,004	59

※児童生徒数には特別支援学級児童生徒数を含む。

※組数には特別支援学級を含まない。

### (2) 幼稚園別園児数

園名	3歳児		4歳児		5歳児		合計	
	人数	組	人数	組	人数	組	人数	組
新川幼稚園	26	2	36	2	30	1	92	5
中央幼稚園	21	2	26	1	26	1	73	4
大浜幼稚園	22	2	25	1	27	1	74	4
棚尾幼稚園	27	2	26	1	23	1	76	4
西端幼稚園	12	1	12	1	25	1	49	3
幼稚園計	108	9	125	6	131	5	364	20

(令和7年5月1日現在)



# 令和7年度生徒推計

## 日進小 鷺塚小 東中 校区

学年	令和7年度		8年度		9年度		10年度		11年度		12年度		13年度		14年度		15年度		16年度		17年度		18年度		19年度		
	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	
1年	48	2	51	2	42	2	62	2	50	2	48	2	41	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2年	47	2	49	2	51	2	42	2	62	2	50	2	48	2	41	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3年	60	2	50	2	49	2	51	2	42	2	62	2	50	2	48	2	41	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0
4年	61	2	63	2	50	2	49	2	51	2	42	2	62	2	50	2	48	2	41	2	1	1	0	0	0	0	0
5年	52	2	64	2	63	2	50	2	49	2	51	2	42	2	62	2	50	2	48	2	41	2	1	1	0	0	0
6年	46	2	56	2	64	2	63	2	50	2	49	2	51	2	42	2	62	2	50	2	48	2	41	2	1	1	1
特支	15	4																									
合計	329	16	333	12	319	12	317	12	304	12	302	12	294	12	244	11	202	9	140	7	90	5	42	3	1	1	1

学年	令和7年度		8年度		9年度		10年度		11年度		12年度		13年度		14年度		15年度		16年度		17年度		18年度		19年度		
	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	
1年	99	3	108	4	94	3	96	3	93	3	76	3	70	2	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2年	90	3	108	4	108	4	94	3	96	3	93	3	76	3	70	2	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3年	99	3	97	3	108	4	108	4	94	3	96	3	93	3	76	3	70	2	7	1	0	0	0	0	0	0	0
4年	105	3	106	4	97	3	108	4	108	4	94	3	96	3	93	3	76	3	70	2	7	1	0	0	0	0	0
5年	97	3	111	4	106	4	97	3	108	4	108	4	94	3	96	3	93	3	76	3	70	2	7	1	0	0	0
6年	108	4	103	3	111	4	106	4	97	3	108	4	108	4	94	3	96	3	93	3	76	3	70	2	7	1	1
特支	38	7																									
合計	636	26	633	22	624	22	609	21	596	20	575	20	537	18	436	15	342	12	246	9	153	6	77	3	7	1	1

学年	令和7年度		8年度		9年度		10年度		11年度		12年度		13年度		14年度		15年度		16年度		17年度		18年度		19年度		
	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	
1年	149	5	158	5	159	5	175	5	169	5	147	5	157	5	159	5	136	4	158	5	143	5	124	4	111	4	4
2年	174	5	155	4	158	4	159	4	175	5	169	5	147	4	157	4	159	4	136	4	158	4	143	4	124	4	4
3年	153	4	180	5	155	4	158	4	159	4	175	5	169	5	147	4	157	4	159	4	136	4	158	4	143	4	4
特支	16	3																									
合計	492	17	493	14	472	13	492	13	503	14	491	15	473	14	463	13	452	12	453	13	437	13	425	12	378	12	12

## 西端小 西端中 校区

学年	令和7年度		8年度		9年度		10年度		11年度		12年度		13年度		14年度		15年度		16年度		17年度		18年度		19年度		
	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	
1年	58	2	64	2	52	2	51	2	54	2	50	2	52	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2年	51	2	64	2	64	2	52	2	51	2	54	2	50	2	52	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3年	57	2	54	2	64	2	64	2	52	2	51	2	54	2	50	2	52	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0
4年	64	2	66	2	54	2	64	2	64	2	52	2	51	2	54	2	50	2	52	2	2	1	0	0	0	0	0
5年	78	3	66	2	66	2	54	2	64	2	64	2	52	2	51	2	54	2	50	2	52	2	2	1	0	0	0
6年	67	2	81	3	66	2	66	2	54	2	64	2	64	2	52	2	51	2	54	2	50	2	52	2	2	1	1
特支	23	5																									
合計	398	18	395	13	366	12	351	12	339	12	335	12	323	12	261	11	209	9	158	7	104	5	54	3	2	1	1

学年	令和7年度		8年度		9年度		10年度		11年度		12年度		13年度		14年度		15年度		16年度		17年度		18年度		19年度		
	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	生徒	組	
1年	63	2	67	2	81	3	66	2	66	2	54	2	64	2	64	2	52	2	51	2	54	2	50	2	52	2	2
2年	65	2	65	2	67	2	81	3	66	2	66	2	54	2	64	2	64	2	52	2	51	2	54	2	50	2	2
3年	65	2	66	2	65	2	67	2	81	3	66	2	66	2	54	2	64	2	64	2	52	2	51	2	54	2	2
特支	4	2																									
合計	197	8	198	6	213	7	214	7	213	7	186	6	184	6	182	6	180	6	167	6	157	6	155	6	156	6	6

小1 合計	令和7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
	608	615	580	588	583	511	480	28	0	0	0	0	0

中1 合計	令和7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
	671	652	666	678	638	630	608	615	580	588	583	511	480

総計	令和7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
	5,876	5,828	5,738	5,655	5,586	5,431	5,233	4,623	3,993	3,385	2,770	2,190	1,602
小学校	3,872	3,835	3,749	3,659	3,604	3,485	3,357	2,770	2,190	1,602	1,019	508	28
中学校	2,004	1,993	1,989	1,996	1,982	1,946	1,876	1,853	1,803	1,783	1,751	1,682	1,574

## 1 7 学校施設の概要

### (1) 設置状況

(令和7年4月1日現在)

種別 学校名	開設 年度	生徒 数 (人)	学級 数	校地面積 (㎡)					校舎面積 (㎡)			体育 館	武道 場	プール (㎡)
				建物地	運動場	その他	借用	計	鉄筋造	鉄骨造	計			
新川小	M6	725	23(6)	14,731	23,206	588		38,525	7,609		7,609	1,120		555
中央小	S52	589	19(7)	10,252	9,953			20,205	5,362	59	5,421	1,046		450
大浜小	M20	580	18(6)	17,038	9,957			26,995	6,100	66	6,166	1,178		435
棚尾小	M6	610	19(7)	10,550	8,818	1,439		20,807	6,086		6,086	1,163		435
日進小	M25	330	12(4)	6,604	13,595			20,199	4,647	142	4,789	708		400
鷺塚小	M6	635	19(7)	12,352	8,914		409	21,675	7,009	34	7,043	954		424
西端小	M5	396	13(5)	13,303	8,172			21,475	5,161		5,161	734		435
小学校 計		3,865	123 (42)	84,830	82,615	2,027	409	169,881	41,974	301	42,275	6,903	0	3,134
新川中	S22	385	11(2)	13,632	12,848			26,480	6,180		6,180	2,005	512	375
中央中	S60	289	9(2)	8,856	13,664	511		23,031	4,920	9	4,929	2,973	490	325
南中	S30	640	19(4)	12,250	14,078	93		26,421	7,484	100	7,584	1,805	430	375
東中	S22	493	14(3)	12,562	19,238	457		32,257	5,810	122	5,932	1,860	518	375
西端中	S56	197	6(2)	10,365	12,480			22,845	4,156	35	4,191	2,031	513	325
中学校 計		2,004	59(13)	57,665	70,369	785	0	128,819	28,550	266	28,816	10,674	2,463	1,775
新川幼	S44	92	5	1,529	1,257	167		2,953	378	238	616			
中央幼	S55	73	4	2,061	975			3,036	717	236	953			
大浜幼	S36	73	4	1,625	1,323			2,948	26	1,016	1,042			
棚尾幼	S47	76	4	2,586	744			3,330	246	679	925			
西端幼	S49	50	3	2,741	1,151			3,892	979	185	1,164			
幼稚園 計		364	20	10,542	5,450	167	0	16,159	2,346	2,354	4,700			

( ) 特別支援学級数 (外数)

令和7年度公立学校施設台帳による

## (2) 小中学校校舎・幼稚園園舎 建築状況一覧

令和7年5月1日 現在

学校名	棟名	建設年月	経過 年数	床面積 ㎡	構造	階 数	備考
新川幼稚園	西棟	S44年02月	56年	281	R C造	1	うちH16年3月 56㎡増築(S造)
新川幼稚園	リズム室	S50年10月	49年	149	S造	1	
新川幼稚園	東棟	S55年01月	45年	127	R C造	1	
中央幼稚園	保育管理棟	S55年03月	45年	651	R C造	2	うちH7年2月18㎡、H21年3月 155㎡増築(S造)
中央幼稚園	保育棟	H07年02月	30年	297	R C造	1	うちH13年5月 76㎡増築
大浜幼稚園	保育管理棟	H06年02月	31年	996	S造	2	うちH16年3月 93㎡増築
棚尾幼稚園	保育棟	H06年12月	30年	232	R C造	1	
棚尾幼稚園	保育管理棟	H21年03月	16年	666	S造	1	H20年度改築
西端幼稚園	保育管理棟	H09年03月	28年	902	R C造	1	うちH21年3月 181㎡増築(S造)
西端幼稚園	リズム室	H09年03月	28年	258	R C造	1	
新川小学校	北棟	H25年02月	12年	2,936	R C造	3	H24年度改築
新川小学校	南棟	S54年03月	46年	4,649	R C造	3	
中央小学校	北棟	S52年03月	48年	3,126	R C造	3	うちH13年3月 181㎡改築
中央小学校	南棟	S52年03月	48年	2,236	R C造	3	
大浜小学校	北館	H24年03月	13年	3,309	R C造	3	
大浜小学校	南館	S55年03月	45年	2,649	R C造	3	
棚尾小学校	本館	H22年03月	15年	2,435	R C造	3	
棚尾小学校	北館	S56年03月	44年	3,592	R C造	3	
日進小学校	本館	S48年02月	52年	3,900	R C造	3	うちS63年3月 14㎡増築
日進小学校	新館	H15年03月	22年	747	R C造	2	
鷺塚小学校	1棟	H26年03月	11年	2,525	R C造	3	H25年度改築
鷺塚小学校	2棟	S51年02月	49年	2,876	R C造	3	
鷺塚小学校	3棟	S57年11月	42年	1,608	R C造	3	
西端小学校	北館	S54年03月	46年	1,942	R C造	3	うちS55年12月 732㎡増築
西端小学校	本館	H18年03月	19年	1,512	R C造	2	
西端小学校	本館	H18年03月	19年	1,650	R C造	3	
新川中学校	本館	S57年03月	43年	4,951	R C造	4	
新川中学校	特別教室棟	H15年03月	22年	1,124	R C造	2	
中央中学校	本館	S60年03月	40年	4,929	R C造	3	H2年8月 10㎡増築、H13年3月 9㎡増築
南中学校	本館	H28年02月	09年	1,709	R C造	2	平成27年度改築
南中学校	本館北棟	S57年02月	43年	1,041	R C造	3	
南中学校	特別館	S57年02月	43年	2,036	R C造	3	
南中学校	北館	H03年02月	34年	2,698	R C造	3	
東中学校	北棟	S53年03月	47年	2,147	R C造	3	
東中学校	南棟別館	S56年03月	44年	660	R C造	3	
東中学校	南棟	H09年07月	27年	2,967	R C造	3	
西端中学校	南棟	S56年03月	44年	2,560	R C造	3	
西端中学校	北棟	S56年03月	44年	1,542	R C造	3	

※R C造：鉄筋コンクリート造  
S造：鉄骨造

## (3) 小中学校体育館・柔剣道場・卓球場 建築状況一覧 (建築年度順)

令和7年5月1日 現在

学校名	建 物 名	建築年月	経過 年数	床面積 ㎡	構造	階 数	備考
西端小学校	体育館	S48年02月	52年	734	R C造	2	
日進小学校	体育館	S49年03月	51年	708	R C造	2	H16年度耐震補強工事
中央小学校	体育館	S52年05月	47年	1,046	R C造	2	
鷺塚小学校	体育館	S53年12月	46年	954	R C造	2	
西端中学校	体育館	S56年03月	44年	1,135	R C造	1	
東 中学校	体育館	S57年03月	43年	1,135	R C造	1	
南 中学校	体育館・柔剣道場・卓球場	S58年11月	41年	2,196	R C造	2	
中央中学校	体育館・柔剣道場・卓球場	S60年02月	40年	2,950	R C造	2	
新川中学校	柔剣道場・卓球場	S61年12月	38年	1,219	R C造	2	
東 中学校	柔剣道場	S62年12月	37年	518	R C造	1	
東 中学校	卓球場	S62年12月	37年	725	R C造	1	
西端中学校	柔剣道場・卓球場	S63年12月	36年	1,409	R C造	2	
新川小学校	体育館	H07年03月	30年	1,120	R C造	1	
新川中学校	体育館	H15年03月	22年	1,298	R C造	1	
大浜小学校	体育館	H18年03月	19年	1,178	R C造	1	
棚尾小学校	体育館	H22年03月	15年	1,163	R C造	1	

## (4) 小中学校プール設置状況一覧 (設置年度順)

令和7年5月1日 現在

学校名	コース (幅) ・水深	建築年	経過年	面積	構造
南中学校	7コース(2.0) 1.1-1.3	S43年07月	56年	375㎡	鉄筋コンクリート
日進小学校	6コース(1.7) 1.1-1.3遊歩(25×4.2)0.55-	S50年07月	49年	400㎡	鉄筋コンクリート
中央小学校	6コース(1.8) 1.1-1.3遊歩(25×6)0.6-0.8	S52年06月	47年	450㎡	アルミ
新川中学校	7コース(2.0) 1.1-1.3	S56年06月	43年	375㎡	ステンレス
西端中学校	6コース(2.0) 1.1-1.3	S56年05月	43年	325㎡	ステンレス
中央中学校	6コース(2.0) 1.1-1.3	S60年07月	39年	325㎡	ステンレス
西端小学校	6コース(1.8) 1.1-1.3遊歩(25×5.4)0.6-0	S61年08月	38年	435㎡	ステンレス
鷺塚小学校	6コース(1.8) 1.1-1.3遊歩(23×5.4)0.6-0	S63年07月	36年	424㎡	ステンレス
東中学校	7コース(2.0) 1.1-1.3	H05年06月	31年	375㎡	ステンレス
大浜小学校	6コース(2.0) 1.2-1.3遊歩(25×5)0.5-0.6	H07年06月	29年	435㎡	ステンレス
新川小学校	7コース(2.0) 1.2-1.3遊歩(15×13)0.6-0	H11年06月	25年	555㎡	ステンレス
棚尾小学校	6コース(2.0) 1.2-1.3遊歩(25×5)0.6-0.7	H14年03月	23年	435㎡	ステンレス

(5) 小中学校・幼稚園 耐震診断・耐震補強・改築状況一覧

※新耐震とは、昭和56年7月以降に建設された建物で、現行の耐震基準に基づいています。

※Is値とは、建物の構造的な耐震性を表す指標です。

Is値が0.3未満は、大規模な地震（震度6強以上）によって倒壊する危険が高い。

Is値が0.7以上は、文部科学省による耐震性能の目標値です。

小学校

令和7年5月1日 現在

学校名	校舎・ 体育館	棟名	建設年月	経過 年数	※Is値	耐震補強 ・改築	Is値 (補強前)	耐震診断 実施年
新川小学校	校舎	北棟	H25年02月	12年		H24改築		
		南棟	S54年03月	46年	0.72	H18補強	0.61	H15
	体育館		H07年03月	30年	—	※新耐震		
中央小学校	校舎	北棟	S52年03月	48年	0.71	H18補強	0.52	H15
		南棟	S52年03月	48年	0.80	不要		H14
	体育館		S52年05月	47年	0.87	不要		H7
大浜小学校	校舎	北館	H24年03月	13年		H23改築		
		南館	S55年03月	45年	0.75			H15
	体育館		H18年03月	19年		H17改築		
棚尾小学校	校舎	本館	H22年03月	15年		H21改築		
		北館	S56年03月	44年	0.97			H15
	体育館		H22年03月	15年		H21改築		H8
日進小学校	校舎	本館	S48年02月	52年	0.72	H17補強	0.31	H14
		新館	H15年03月	22年	—	新耐震		
	体育館		S49年03月	51年	1.07	H16補強	0.40	H8
鷺塚小学校	校舎	1棟	H26年03月	11年		H25改築		
		2棟	S51年02月	49年	0.70	H17補強	0.59	H15
		3棟	S57年11月	42年	—	新耐震		
	体育館		S53年12月	46年	0.74			H8
西端小学校	校舎	北館	S54年03月	46年	0.75	H18補強	0.62	H15
		本館	H18年03月	19年		H17改築		
		本館	H18年03月	19年		H17改築		
	体育館		S48年02月	52年	0.78			H7

中学校

令和7年5月1日 現在

学校名	校舎・ 体育館	棟名	建設年月	経過 年数	Is値	耐震補強 ・改築	※Is値 (補強前)	耐震診断 実施年
新川中学校	校舎	本館	S57年03月	43年	0.76			H15
		特別教室棟	H15年03月	22年	—	新耐震		
	体育館	体育館	H15年03月	22年	—	新耐震		
		柔剣道場 ・卓球場	S61年12月	38年	—	新耐震		
中央中学校	校舎	本館	S60年03月	40年	—	新耐震		
	体育館	体育館 ・柔剣道場 ・卓球場	S60年02月	40年	—	新耐震		
南 中学校	校舎	本館	H28年02月	09年	—	H27改築		
		本館北棟	S57年02月	43年	1.20			H15
		特別館	S57年02月	43年	0.79			H15
		北館	H03年02月	34年	—	新耐震		
	体育館	体育館 ・柔剣道場 ・卓球場	S58年11月	41年	—	新耐震		
東 中学校	校舎	北棟	S53年03月	47年	0.70	H17補強	0.42	H15
		南棟別館	S56年03月	44年	0.71			H15
		南棟	H09年07月	27年	—	新耐震		
	体育館	体育館	S57年03月	43年	0.80			H18
		柔剣道場	S62年12月	37年	—	新耐震		
		卓球場	S62年12月	37年	—	新耐震		
西端中学校	校舎	南棟	S56年03月	44年	0.96			H15
		北棟	S56年03月	44年	0.90			H15
	体育館	体育館	S56年03月	44年	1.02			H19
		柔剣道場 ・卓球場	S63年12月	36年	—	新耐震		

幼稚園

令和7年5月1日 現在

学校名	園舎	棟名	建設年月	経過 年数	Is値	耐震補強 ・改築	※Is値 (補強前)	耐震診断 実施年
新川幼稚園	園舎	西棟	S44年10月	55年	—	H26補強		H15
		リズム室	S50年10月	49年	1.06			H15
		東棟	S55年01月	45年	2.36			H15
中央幼稚園	園舎	管理棟	S55年03月	45年	0.80			H15
		保育棟	S55年03月	45年	0.93			H15
		保育棟	H07年02月	30年	—	新耐震		
大浜幼稚園	園舎	保育管理棟	H06年02月	31年	—	新耐震		
		保育棟	H16年03月	21年	—	新耐震		
棚尾幼稚園	園舎	保育棟	H06年12月	30年	—	新耐震		
		保育管理棟	H21年03月	16年	—	H20改築		H15
西端幼稚園	園舎	保育管理棟	H09年03月	28年	—	新耐震		
		リズム室	H09年03月	28年	—	新耐震		

## 1.8 就学援助制度、私立高等学校等授業料補助制度

### (1) 就学援助制度について

経済的な理由によって就学困難な児童及び生徒保護者に、学用品費・通学用品・校外活動費・学校給食費等を援助する制度。義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。

【令和7年度就学援助年間支給予定額】

区 分	学用品費 通学用品費	校外活動費 (上 限)	新入学 用品費	修学旅行費 (上 限)	オンライン 学習通信費 (上 限)	学校給食費
小学校 1年	11,630円	1,600円	57,060円	————	15,000円	実 費
2～5年	13,900円	1,600円	————	————	15,000円	実 費
6年	13,900円	1,600円	————	22,690円	15,000円	実 費
中学校 1年	22,730円	2,310円	63,000円	————	15,000円	実 費
2年	25,000円	2,310円	————	————	15,000円	実 費
3年	25,000円	2,310円	————	60,910円	15,000円	実 費

【令和6年度就学援助児童生徒数等（児童生徒数は特別支援も含む、令和7年3月31日現在）】

区 分	準要保護数（人）	要保護数（人）	計（人）	備 考
小学校	377	5	382	児童数
対児童	9.60%	0.13%	9.74%	3,923人
中学校	179	3	182	生徒数
対生徒	8.81%	0.15%	8.96%	2,032人
計	556	8	564	児童生徒数
対児童生徒	9.34%	0.13%	9.47%	5,955人

### (2) 特別支援教育就学奨励制度について

特別支援学級へ就学する児童及び生徒保護者の経済的負担を軽減するため、学用品費・通学用品費・学校給食費等を援助する制度。特別支援教育の就学を奨励することを目的とする。

【令和6年度特別支援教育就学奨励児童生徒数等（児童生徒数は、令和7年3月1日現在）】

区 分	扶助者数（人）	備 考
小学校	111	特別支援学級児童数
対児童	51.38%	216人
中学校	21	特別支援学級生徒数
対生徒	33.33%	63人
計	132	特別支援学級児童生徒数
対児童生徒	47.31%	279人

(3) まなびさぼりと資金支給

将来社会に有用な人材を育成するため、学校教育法の規定による高等学校及び中学校に在学する生徒に対する学資の支給をする。

ア 対象者 ・経済的に修学困難であり、心身共に健全かつ成績優秀で、その他団体から奨学金を受けていない高校生

・科学教育に関する優秀な研究をした中学生又は中学生のグループ

イ 支給額 ・高校生 9,000円 (月額)

・中学生	最優秀賞	20,000円	優秀賞	10,000円
	準優秀賞	5,000円	努力賞	2,000円
	きらり賞	1,000円		

(4) 私立高等学校等授業料補助

私立高等学校等に在籍する者の授業料等の補助を行うことにより、保護者の経費の負担の軽減及び公私立学校間における保護者負担の格差是正を図る。

補助金の額は保護者の所得区分に応じて、授業料等年額18,000円または、授業料のみ18,000円、12,000円を上限とする。

(5) 新制度未移行幼稚園の入園料及び保育料 (幼児教育の無償化)

子ども・子育て支援新制度未移行の幼稚園に就園する3歳児、4歳児、5歳児及び当該年度に満3歳になる幼児の入園料及び保育料が無償化の対象となる。無償化の対象額は入園料及び保育料の25,700円を上限とする(1ヶ月あたり)。ただし、無償化の対象となるためには、事前に市から認定を受ける必要がある。

(6) 公立幼稚園以外の預かり保育 (幼児教育の無償化)

公立幼稚園以外に通園する3歳児、4歳児及び5歳児が、平常保育時間外や長期休業中に通園する園で預かり保育を利用する場合、利用料が無償化の対象となる。無償化の対象額は利用料の11,300円を上限とする(1ヶ月あたり)。ただし、無償化の対象となるためには、事前に市から保護者の就労等の保育の必要性の認定を受ける必要がある。

満3歳になる幼児は、市民税非課税世帯の場合は、事前に市から保護者の就労等の保育の必要性の認定を受けることで16,300円を上限として(1ヶ月あたり)無償化の対象となる。

## 1.9 公立幼稚園の子育て支援 (預かり保育)

公立幼稚園の子育て支援の一環として、平常保育時間外や長期休業中に園児を幼稚園で預かり、引き続き保育を行うことにより園児の保護・育成を図ることを支援する。

(1) 実施園、実施日、実施時間

市立幼稚園全園で実施する。実施日は、幼稚園の開園日及び長期休業中(夏休み・冬休み・春休み)の平日(月曜日から金曜日まで)とする。実施時間は、午前8時から午前9時まで及び保育終了時より午後4時30分までとする。長期休業中は、午前8時か

ら午後4時30分までとする。(弁当持参)

(2) 利用料等

幼児教育の無償化の対象となるためには、保護者の就労等で保育の必要性の認定を事前に市から受ける必要がある。

ア 市から保育の必要性の認定を受ける場合（幼児教育無償化の対象者）

(ア) 月に14日を超える場合は、おやつ代が月額750円

(イ) 1日利用の場合はおやつ代が日額50円

イ 上記以外の場合

(ア) 月に14日を超える場合は、利用料及びおやつ代が月額3,000円

(ただし、午前のみ利用は、月額1,500円、午後のみ利用は、月額1,500円)

(イ) 1日利用の場合は利用料及びおやつ代が日額200円

(ただし、午前のみ利用は100円、午後のみ利用は100円)

(3) 過去の預かり保育の状況

年齢	令和4年度				令和5年度				令和6年度			
	園児数	利用者数	利用率(%)	月平均利用者数	園児数	利用者数	利用率(%)	月平均利用者数	園児数	利用者数	利用率(%)	月平均利用者数
3歳児	1,531	466	30.4	38.8	1,456	414	28.4	34.5	1,375	444	32.3	37.0
4歳児	1,696	488	28.8	40.6	1,577	665	42.2	55.4	1,558	664	42.6	55.3
5歳児	1,926	804	41.7	67.0	1,707	645	37.8	53.8	1,602	867	54.1	72.3
合計	5,153	1,758	34.1	146.5	4,740	1,724	36.4	143.7	4,535	1,975	43.6	164.6

## 20 学校保健

### (1) 児童・生徒定期健康診断（令和6年度）男

区分	性 別	男										
	小・中別	小学校							中学校			
	学 年	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	計
	該当者数	339	330	340	330	338	348	2,025	337	362	344	1,043
眼科	検査人員	336	302	304	306	319	320	1,887	320	358	341	1,019
	結膜炎	7	3	1	3	3	1	18	2	0	0	2
	検査人員	328	333	347	336	342	553	2,239	296	325	287	908
	0.7 可	57	49	57	44	54	47	308	57	70	54	181
	0.3 可	19	37	47	55	66	61	285	75	81	73	229
	0.3 不可	7	13	16	25	23	14	98	35	38	35	108
耳鼻科	検査人員	332	328	337	321	324	338	1,980	325	340	321	986
	鼻炎	12	10	9	8	9	8	56	0	4	1	5
	アレルギー性鼻炎	74	93	95	103	118	146	629	153	153	145	451
	副鼻腔炎	0	2	1	2	2	1	8	1	0	0	1
	その他	26	0	22	0	0	0	48	0	1	0	1
聴力	検査人員	338	328	340	-	336	-	1,342	330	-	336	666
	異常者数	13	8	4	-	8	-	33	5	-	6	11
歯牙	検査人員	335	325	336	328	333	341	1,998	325	349	331	1,005
	未処置う歯	49	62	54	49	66	39	319	18	19	25	62
	歯肉炎	11	29	29	43	50	54	216	82	75	68	225
	不正咬合	10	6	9	6	21	17	69	13	3	18	34
検尿	検査人員	338	327	338	330	337	347	2,017	334	357	339	1,030
	たん白	0	0	1	2	0	6	9	8	3	8	19
	糖	1	0	0	0	0	1	2	1	1	2	4
	潜血	1	1	2	2	1	0	7	2	1	1	4
	ウロビリノーゲン	1	1	1	2	1	4	10	11	11	11	33
寄生虫	検査人員											
	ぎょう虫卵											
その他	検査人員	338	329	340	328	337	346	2,018	334	359	333	1,026
	肥満傾向	4	11	18	20	20	25	98	35	23	28	86
	栄養不良	0	1	1	0	0	0	2	9	4	2	15
	20%以上	9	26	32	38	49	45	199				
	50%以上	2	1	4	8	4	5	24	10	11	8	29
	30%以上50%未満	1	6	14	11	17	20	69	19	14	17	50
	20%以上30%未満	6	20	15	19	28	20	108	16	18	18	52
	-30%超-20%以下	4	2	6	6	13	10	41	10	8	11	29
	-30%以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	脊柱	1	0	0	0	1	0	2	3	1	1	5
	胸郭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	四肢	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
	皮膚疾患	6	8	4	4	8	4	34	16	10	21	47
	心電図	検査人員	338	0	0	330	0	0	668	335	0	0
正常		334	0	0	316	0	0	650	327	0	0	327
所見あり		4	0	0	14	0	0	18	8	0	0	8
直接撮影		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

児童・生徒定期健康診断（令和6年度）女

区分	性別	女										
	小・中別	小学校						中学校				
	学年	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	計
	該当者数	288	302	332	328	314	330	1,894	329	303	352	984
眼科	検査人員	286	273	303	303	286	302	1,753	313	298	348	959
	結膜炎	4	2	1	7	0	4	18	0	0	0	0
	検査人員	280	315	324	337	316	557	2,129	293	257	297	847
	0.7可	46	51	51	64	50	54	316	60	62	67	189
	0.3可	35	37	42	64	72	65	315	80	73	108	261
	0.3不可	4	13	24	18	22	33	114	29	25	28	82
耳鼻科	検査人員	275	301	327	322	305	320	1,850	307	284	318	909
	鼻炎	6	6	4	6	2	4	28	0	0	0	0
	アレルギー性鼻炎	33	39	55	66	65	88	346	113	107	122	342
	副鼻腔炎	2	1	2	4	4	0	13	0	0	0	0
	その他	29	3	17	0	1	0	50	1	0	0	1
聴力	検査人員	287	302	332	-	308	-	1,229	326	-	341	667
	異常者数	18	10	5	-	10	-	43	9	-	4	13
歯牙	検査人員	287	300	322	326	306	320	1,861	313	291	337	941
	未処置う歯	26	27	60	54	35	25	227	18	11	35	64
	歯肉炎	13	26	23	34	48	29	173	45	40	50	135
	不正咬合	12	5	11	9	16	13	66	7	7	12	26
検尿	検査人員	286	301	330	328	307	328	1,880	325	295	338	958
	たん白	0	2	1	0	2	4	9	5	2	3	10
	糖	1	1	0	0	0	2	4	0	0	1	1
	潜血	1	2	1	4	4	12	24	7	12	5	24
	ウロビリノーゲン	1	3	0	1	7	3	15	12	2	7	21
寄生虫	検査人員											
	ぎょう虫卵											
その他	検査人員	287	301	331	325	312	323	1,879	326	300	340	966
	肥満傾向	5	8	10	14	11	13	61	16	22	17	55
	栄養不良	0	0	1	0	0	0	1	7	2	2	11
	20%以上	11	24	21	29	23	39	147				
	50%以上	0	2	3	3	0	10	18	5	6	3	14
	30%以上50%未満	4	4	8	10	13	10	49	5	11	11	27
	20%以上30%未満	7	18	11	16	11	19	82	11	15	16	42
	-30%超-20%以下	2	3	3	11	10	11	40	13	7	11	31
	-30%以下	0	0	0	0	0	2	2	1	0	0	1
	脊柱	0	2	0	1	1	2	6	2	2	1	5
	胸郭	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
	四肢	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	皮膚疾患	3	5	5	6	7	7	33	21	17	19	57
心電図	検査人員	288	0	0	328	0	0	616	327	0	0	327
	正常	285	0	0	320	0	0	605	324	0	0	324
	所見あり	3	0	0	8	0	0	11	4	0	0	4
	直接撮影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(2) 児童・生徒の平均体位（令和6年度）

区分	学年	性別	身長（c m）			体重（k g）		
			碧南市	愛知県	全国	碧南市	愛知県	全国
小 学 校	1	男	116.8	116.4	116.9	21.0	21.3	21.6
		女	115.4	116.1	116.0	20.5	21.1	21.2
	2	男	121.6	122.6	123.0	23.7	24.1	24.5
		女	120.9	121.6	122.1	23.1	23.5	24.0
	3	男	127.3	127.9	128.6	26.7	27.2	27.8
		女	127.2	127.2	127.8	26.7	26.3	27.0
	4	男	133.5	133.8	134.1	31.0	31.0	31.4
		女	133.7	133.9	134.4	30.0	30.6	31.0
	5	男	138.6	138.9	139.6	34.6	34.7	35.3
		女	140.5	14.8	141.4	34.5	34.6	35.3
	6	男	145.4	145.3	146.2	39.4	39.2	39.9
		女	147.8	147.9	147.9	40.6	40.1	40.2
中 学 校	1	男	154.0	153.0	154.2	45.8	44.5	45.8
		女	151.8	152.0	152.3	44.0	43.7	44.5
	2	男	159.9	160.3	161.1	49.4	49.9	50.6
		女	153.9	154.8	155.0	47.6	47.3	47.6
	3	男	165.3	165.6	166.0	55.3	55.0	54.9
		女	155.8	156.1	156.4	49.8	49.4	49.8

※全国・県平均は令和5年度学校保健統計調査結果（文部科学省及び愛知県公式ホームページ）より抜粋

## 2 1 学校給食

### (1) 学校給食センターの目標

学校給食は、みんなで一緒に楽しく「食べる」体験を通して、児童生徒に望ましい食習慣を身に付けさせるとともに、好ましい人間関係を育成し、心身の健全な発達を目的に学校教育の一環として実施されている。

学校給食センターでは、これらの目的を実現させるため、下記の目標を定め事業を推進している。

ア 栄養バランスのとれた給食づくりをする。

(ア) 栄養バランスのとれた多様な献立の給食を実施する。

(イ) 食物繊維、カルシウム、鉄分、ビタミン豊富な食品や噛みごたえのある食品を使用した生活習慣病予防に配慮し、日本型食生活を推奨する献立を実施する。

(ウ) 「食」に対する興味・関心を持たせ、よい食生活について理解を促すため、給食時にクラス訪問指導を実施する。

(エ) 児童生徒の食生活についての実態と問題点を把握し適切な指導を行うため、食事アンケートを2年に1度、実施する。(令和8年度実施予定)

イ 豊かな感性を育てる給食づくりをする。

(ア) 給食関係職員が学校へ出向き、児童と一緒に給食を食べるふれあい給食を実施する。

(イ) 予定献立表を各学級に掲示し、食教材として活用する。また、家庭にも毎月配布する。

(ウ) 給食時の放送用資料として、日々の献立のねらいやメッセージを月ごとにまとめ、小学校に配布する。

ウ 安全な給食づくりをする。

(ア) 衛生管理を徹底する。

(イ) 食品・食器の検査を実施する。

(ウ) 関係者の意識向上のため衛生研修会の充実を図る。

エ 学校給食の認識を深める。

(ア) 学校給食週間(1/23~29)で地場産物を生かした献立や愛知県の郷土料理を取り入れる。

(イ) 保護者試食会を実施する。

- (ウ) 年6回、食育だよりを発行する。
- (エ) 「ぼくたち、わたしたちにまかせて、かんたん碧南朝ごはん～朝から野菜をたくさん食べよう～」をテーマに小学校5・6年生を対象にクッキングコンテストを実施する。
- (オ) 食育月間・食育の日(6/19)、11月の「秋を感じる和食の日」(11/20)として、地場産物の活用を行いつつ、和食の推奨に努める。
- (カ) 食物アレルギーへの対応

円滑な対応を図るため、希望する家庭へ「食物アレルギー詳細な献立表」を配布すると同時に市ホームページでも公開する。牛乳アレルギー又は乳糖不耐症等の疾患により飲用牛乳を飲めない児童等に対しては牛乳を提供しないものとし、牛乳代金相当の減額措置を講ずる。

## (2) 実施状況

### ア 給食の種別と給食数（令和7年5月1日現在）

学校	項目	種別	給食数
小学校（7校）		完全給食	4,152
中学校（5校）		同上	2,124
幼稚園（5園）		同上	418
計		—	6,694

### イ 年間実施回数

学校	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
小学校		191回	190回	189回	190回	188回
中学校		191回	190回	189回	190回	188回
幼稚園		189回	188回	187回	188回	186回

### ウ 給食費の推移（1食あたり）

（単位 円）

学校	年月	昭和50.7	51.7	53.9	55.9	57.10	平成3.12	11.4	26.4
小学校		115	130	140	155	170	200	220	240
中学校		135	150	160	180	200	230	250	270
幼稚園		—	—	—	—	—	200	210	210

### エ 給食の内容

#### (ア) 主食・牛乳

種類	回数	備考
パン	週1回	ミルクロールパン、米粉パン等
米飯	週4回	白飯、わかめごはん、麦ごはん等
めん	月1回	ソフトめん、白玉うどん、中華めん、きしめん
牛乳	毎回	1回につき200cc

(イ) 副食

学校給食摂取基準を満たすように、標準食品構成表に配慮しつつ、季節（旬）のもの、行事食・地元特産品を取り入れたり、新しい料理を取り入れ、魅力ある食事内容とする。

(ウ) その他

食品の持ち味を生かした、温かみのある手づくり給食を実施している。（主なものとして、若草蒸しパン、かき揚げ、ちくわのマヨネーズ焼き、鶏肉のパン粉焼き、鶏肉と人参のカップ焼き等）

(3) 学校給食センター設置状況

（令和7年5月1日現在）

施設名		第1学校給食センター	第2学校給食センター
所在地		小屋下町3丁目15番地	小屋下町3丁目15番地
電話		(0566)42-2504	第1学校給食センターと共同
開設年度		昭和48年度、改築平成18年度	昭和56年度、改築平成20年度
建物・構造		鉄骨造り2階建て	鉄骨造り平屋建て
建物面積		2,853.87 m <sup>2</sup>	1,423.40 m <sup>2</sup>
敷地面積		9,027.69 m <sup>2</sup>	第1学校給食センターと共同
給食センター職員等		所長1人、事務員（会計年度任用職員）2人、栄養教諭（県職）2人、営繕士（委託）1人、調理員等（委託）47人、運転手（委託）11人 計64人	所長（兼務）、事務（会計年度職員）（兼務）1人、事務員（会計年度任用職員）1人、栄養教諭（県職）2人、営繕士（委託）1人、調理員（委託）36人、運転手（委託）7人 計49人
センター運営審議会		管轄保健所長始め学識経験者5人、学校のPTA役員代表2人、学校長代表6人 計13人	第1学校給食センターと共同
物資選定会		学校長等代表1人、庶務課長1人、所長1人、事務（会計年度職員）1人、栄養教諭等4人 計8人	第1学校給食センターと共同
献立研究会		所長1人、栄養教諭4人、給食主任4人、調理員（委託）5人 計14人	第1学校給食センターと共同
献立	決定時期	3か月前	3か月前
食器	種類	大椀、小椀、皿（3点セット）	大椀、小椀、皿（3点セット）
	材質	PEN樹脂	PEN樹脂
食器具	種類	はし、フォーク	はし、フォーク
	材質	強化樹脂（アミハド <sup>®</sup> ）、ステンレス	強化樹脂（アミハド <sup>®</sup> ）、ステンレス
給食配送車		4台（委託）	3台（委託）

対象学校名		新川小、日進小、鷺塚小、西端小 計 4 小学校 新川中、東中、西端中 計 3 中学校 新川幼、中央幼、大浜幼、棚尾幼、西 端幼 計 5 幼稚園	中央小、大浜小、棚尾小 計 3 小学校 中央中、南中 計 2 中学校
給 食 数	小 学 校	4 校 2,238 食	3 校 1,914 食
	中 学 校	3 校 1,137 食	2 校 987 食
	幼 稚 園	5 園 418 食	—
	セ ン タ ー	1 センター 49 食	2 センター 32 食
	計	7 校 5 園 (1 センター) 3,842 食	5 校 (1 センター) 2,933 食